



## ALSO プロバイダーコース

in 杏林大学病院



Advanced Life Support in Obstetrics(ALSO)とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースです。またプライマリケア医だけでなく産婦人科の研修医を対象とした訓練でもあります。1991年にACLSとATLSに基づいて、ウィスコンシン州の一般診療医師二人がALSOを考案しました。1993年にコース権利はAmerican Academy of Family Physicians (AAFP-米国家家庭医学会)によって認可され、現在全米ではほとんどの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOの受講を義務づけられています。またALSOコースは世界的に普及活動が行われており、2009年現在までに、50カ国以上でプロバイダーコースが開催され、10万人以上がALSOコースを完了しました。

コースの教材は、シラバス(教科書)、レクチャー、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップで、筆記試験とマネキンによる実技試験(メガデリバリー)がコースに含まれています。ALSOはLDRにおける産科の救急的対処を強調していますが、その他に出産前のリスク評価、妊娠初期の性器出血、患者-医師関係、出産危機における両親のサポート、そして医療過誤リスクの減少といったテーマも含まれています。

プロバイダーコースは二日間。重要レクチャーは妊娠初期の合併症、難産、妊娠の内科的合併症、妊娠後期の性器出血、分娩後大出血、早産、前期破水、妊婦の蘇生法、そしてマタニティケアにおける安全性の8つ。少人数グループによる重要ワークショップは肩甲難産、胎位・胎向異常、鉗子と吸引、分娩中の胎児監視、重要な症例の5つ。プロバイダーコースを完了した際、参加者は5年間有効の認証を受けることができます。

セミナー：ALSO プロバイダーコース in 杏林大学病院

主催：杏林大学産婦人科学講座

共催：NPO 法人周産期医療支援機構 (OPPIC)

開催場所：杏林大学外来棟 10 階

日時：平成 27 年 11 月 14 日 (土)、11 月 15 日 (日)

参加費：35,000 円

**\*今回公募はいたしません。**

お問い合わせ：〒181-8611 東京都三鷹市新川 6-20-2

杏林大学病院産婦人科 井澤朋子

Mail: [tizawa@hotmail.com](mailto:tizawa@hotmail.com) Tel: 0422-47-5511

## “ALSOプロバイダーコース in 杏林大学 2015” スケジュール

11月14日(土)	
8:10 AM – 8:30 AM 受付	
8:30 AM – 8:45 AM オープニング	
8:45 AM – 9:45 AM(60分) 全員で講義、GroupA,B,Cの3グループでワークステーション (WS) L: Safety in Maternity Care 妊婦ケアにおける安全性	
9:45 AM – 11:40 AM(105分) GroupA,B,Cの3グループで講義終了後、症例検討 E: Intrapartum Fetal Surveillance 分娩時胎児監視と症例	
11:40 AM – 0:40 PM 昼食(うち30分講義) 全員で講義を受講 F: Labor Dystocia 難産	
0:40 PM – 2:00 PM(80分) 全員で講義を受講、講義終了後、各グループでWS H: Assisted Vaginal Delivery 補助経陰分娩	
2:10 PM – 3:20 PM(70分) 全員で講義を受講、講義終了後、各グループでWS I: Shoulder Dystocia 肩甲難産	
3:30 PM – 4:00 PM(30分) 全員で講義を受講 A: First Trimester Complications 妊娠初期の合併症	
4:00 PM – 4:30 PM(30分) 全員で講義を受講 C: Vaginal Bleeding in Late Pregnancy 妊娠後期の性器出血	
4:40 PM – 6:10 PM(90分) 全員で講義を受講、講義終了後、各グループでWS J: Post Partum Hemorrhage 産後大出血	
11月15日(日)	
8:30 AM – 9:30 AM(60分) 全員で講義、GroupA,B,Cの3グループでワークステーション (WS) K: Maternal Resuscitation 妊婦の蘇生	
9:40 AM – 10:30 AM(50分) 全員で講義を受講、講義終了後、各グループでWS G: Malpresentation/Malposition プレゼンテーション異常・ポジション異常	
10:40 AM – 0:10 PM(90分) GroupA,B,Cの3グループで講義終了後、症例検討 OB Cases & B: Medical Complications 内科的合併症と症例	
0:10 AM – 1:10 PM 昼食(うち30分講義) 全員で講義を受講 D: Preterm Labor & PROM 早産と前期破水	
1:10 PM – 2:00 PM(50分) オプションコース 子癇時の救急対応	1:10 PM – 2:00 PM(50分) オプションコース 鉗子分娩
オプションコース終了者は各WSで復習	
2:00 PM – 2:25 PM 試験準備・集合写真撮影	
2:25 PM – 2:30 PM Closing remarks クロージングリマーク	
2:30 PM – 5:30 PM  Megadelivery & Written Examination 筆記試験・実技試験(遠方の受講者から実技試験)	